

平成29年度 施政方針

日田市の新たなまちづくりがスタートしました。3月定例議会で市長が発表した本年度の施政方針から、抜粋してまちの目指すべき方向性と取組をお伝えします。

☎地方創生推進課創生企画係
☎28223 (市役所6階)

市では現在、市の最上位計画である「第6次日田市総合計画」を平成29年度から平成39年度までの11年間で計画期間として、本市の将来像を「ともにつくる 一人ひとりが主役のひた」と掲げ、一人でも多くの市民や事業者の皆様がまちづくりに参画し、すべての人の知恵を結集して、ともに汗を流し、誰もがそこに住むことを誇れるまちをつくらせていくこととしております。

その実現に向けて、「市民協働」「福祉」「産業振興」「生活基盤」「教育・文化」「環境」の6つの分野ごとに「まちづくりの大綱」として定めた各種の施策を展開し、市民の皆様が安心して暮らせる社会づくりを進めます。

市民協働

きずなを強める
人の力が活かされる ひた

過疎化や高齢化の進展、市民ニーズの多様化、複雑化など行政を取り巻く環境は刻々と変化しており、行政のみの取組では的確に応えることが困難

向けて、市民、業界関係者、行政が連携・協力し取り組みます。

- 担い手不在地域における農作業の受託や新規就農者の育成、農業の6次産業化等を担う組織の設立に向け農協等の関係機関と連携した調査・研究

- 高品質で安心・安全な農産物や農産加工品の生産拡大と日田ブランドの確立

- 新規林業就業者等の担い手対策の推進
- 木質バイオマスなど新たな木材需要に伴う木材流通の実態の把握や森林認証の取得に向けた支援

- 日田市ビジネスサポートセンターと商工会議所や商工会、金融機関等との連携による支援
- 若年者やU・ターン者の市内企業への就職促進や人材育成等に対する支援

- 企業におけるワーク・ライフ・バランスを推進し、魅力ある職場環境づくりによる人材確保
- IT企業の誘致促進に向けた通信費用の優遇措置の新設

- ユネスコ無形文化遺産登録の九州内の4行事と連携した登録記念イベントの開催
- 日田祇園山鉾会館の改修、日田祇園山鉾集団顔見世の充実

生活基盤

安全まで快適に暮らす
便利も快適もささる ひた

市道の整備、水道施設、公共下水道事業につきましては、次のとおり計画的かつ効果的に進めます。

- 平和通り線日ノ出第1交差点の改築工事に向けた詳細設計
- 徳瀬友田線などの改築工事に向けた測量調査や予備設計
- 友田徳瀬線や本城線など8路線の改良工事、御

難となっています。このため市民と行政がともに汗をかき、それぞれの役割を果たしながら、まちづくりを進めることが必要であることから次の取組を行います。

- 新しい公共の概念による住民自治組織の設立に向けた取組
- 地域おこし協力隊員や集落支援員の配置
- 移住者や移住者を受け入れる地域への支援
- マイナンバーカードを利用し、全国のコンビニエンス・ストアで住民票、戸籍及び税の各種証明書などを取得できるサービスの開始
- 財政状況の「見える化」を目的とした統一的な基準による新たな地方公営会計の導入
- 公共下水道事業の地方公営企業法の適用による財政マネジメントの向上

福祉

住む安心を高める
いつまでも暮らしたいひた

地域福祉の推進につきましては、次の4つを柱に、日田市社会福祉協議会等と連携した取組を推進します。

- ①地域のつながりづくり
 - ②地域の福祉の担い手づくり
 - ③身近な相談体制づくり
 - ④暮らしを支える環境づくり
- 子ども・子育て支援につきましては、次の支援などに取り組みます。
- 病児保育施設の開設の支援
 - 老朽化したこども園等の整備
 - 保育士確保のため就職応援金の交付
 - 子どものインフルエンザ予防接種費用の一部助成
 - 重症心身障がい児者施設につきましては、次の支援などに取り組みます。
- 国、県と連携して、法人による共同生活援助及

幸通り線などの舗装補修工事

- 会所宮配水池の長寿命化
- 水道管の耐震化工事
- 石井地区の公共下水道の整備
- 浄化センターの耐震改修
- 汚水管きよの長寿命化
- 三ノ宮地区農業集落排水事業の公共下水道事業への統合

公共交通の整備につきましては、利便性と効率性をより高めるために、地域公共交通網形成計画を策定します。

完成から30年以上経過した、日田の玄関口であるJR日田駅前広場のリニューアル整備を行います。

教育・文化

学び楽しさを増やす
学び機会に満ちる ひた

学校教育の充実につきましては、子どもの学力の向上を最重点課題と捉え、夢と誇りをもって、たくましく生きる力の育成を推進します。

- 市内中学校の1・2年生の中で希望する生徒を対象に「中学生学びアップ事業」の実施
- 平成30年度からのコミュニティ・スクールの本格導入に向けた取組
- 文化・芸術につきましては、「日田祇園の曳山行事」をはじめ、多くの文化財を保存し、積極的に活用しながら、観光施策と連動した情報発信を行うとともに、複合文化施設A O S E (アオーゼ)で特別展などを開催します。

- 日田祇園の山鉾を飾る見送り幕の特別展示
- バーナード・リーチと小鹿田焼展
- 淡窓図書館では、窓口業務を民間に委託することで、祝日開館など市民サービスの向上を図ります。

◀2月27日開会の平成29年第1回市議会定例会で、原田市長が平成29年度の施政方針を述べました。



短期入所施設・生活介護施設の建設による一体的な運用支援
高齢者の福祉施策につきましては、次の支援などに取り組みます。

- 介護職員初任者研修等の受講費用の一部助成
- 介護サービスの充実や人材の確保
- 高齢者の在宅生活の支援
- 防災対策につきましては、次の取組を行います。
- 防災活動で必要となる移動系無線の整備や備蓄拠点・物資の見直し等
- 危機管理体制の充実
- 自主防災組織の活性化や消防団の装備充実、団員の加入促進

産業振興

やりがいと魅力をつくる
価値を磨き続ける ひた

自然や歴史、文化財などの地域資源、地域で生み出される農林水産物、それらを活かした産業の振興は、地域を活性化する原動力です。このため農林水産業、商工業、観光業の振興や企業誘致に

スポーツの分野では、次のとおり取り組みます。

- 鯛生スポーツセンターの改修
- 日田市陸上競技場の第2種公認更新事業
- 2020年の東京オリンピック等の事前キャンプ地の誘致
- 互いに尊重しあえる社会の実現につきましては、「日田市人権施策基本計画」の見直しを行い、新たな計画を策定し、さらなる人権教育・啓発に取り組みます。

環境

水と緑を宝にする
自然の宝を光らせる ひた

昨年、河川環境を改善するための施策を、国、県、市、九州電力株式会社と協力して実施することが決定しました。

- 大山川では、年間水量を平均して毎秒1トン増加することが決まり、本年は、その増加分を利用したフラッシュ放流や定期的な流量変化の検証と最も効果がある放流の在り方を検討
- 高瀬川では、高瀬川ダム上流の水をダムの水と混ぜることなく下流へ放流する分水路を整備
- 水環境の向上を図るため、家庭用合併処理浄化槽への転換に対する助成を行います。
- 老朽化した日田市清掃センターの更新に向けて、建設候補地の選定などを進めます。

ごみの減量を図るため、リデュース、リユース、リサイクルの3R運動の推進に努めます。

「平成29年度市政執行の方針と予算案について」は、3日以内窓口(市役所1階)、市ホームページでご覧になれます。